

3.1.2 予選で2つのチームの勝敗が同じだった場合（2勝1敗など）は、すべての試合のタイムを比較し、最速タイムを有するチームが決勝リーグへと出場できる。

3.1.3 決勝はトーナメント方式とし、先にゴールした方を勝利とする。

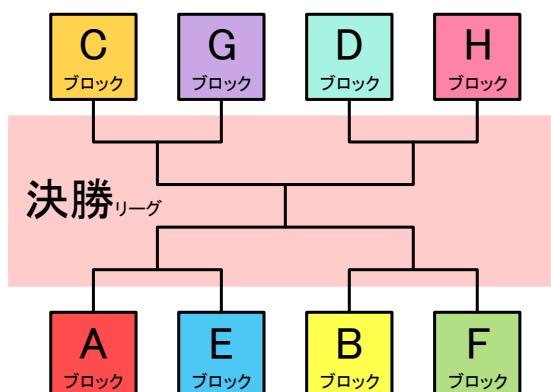


図2 試合形式

3.2 審判方法

- 3.2.1 審判のストップウォッチで走行タイムが計測される。
- 3.2.2 ロボットの先頭をフィールドのスタートの線に合わせて置き、審判の合図によりロボットをスタートさせる。
- 3.2.3 ロボットの一部がゴールの位置の線を超えた時、ゴールとする。
- 3.2.4 ロボットがゴールした時、時間の計測を止め、その時間を記録タイムとする。
- 3.2.5 ロボットの全体が線から外れた場合や逆走した時は、ロボットがコースアウトした位置の少し先にロボットを置き、再スタートさせる。
- 3.2.6 再スタートの位置は審判が指示する。
- 3.2.7 競技の途中で、競技者はリタイアを宣言して、競技を終わらせることができる。その場合、記録なしとする。
- 3.2.8 決勝において、両チームともリタイアした場合、再度試合を実施する。それでも両チームともリタイアする場合は、予選の最速タイムを用いて勝敗を決定する。

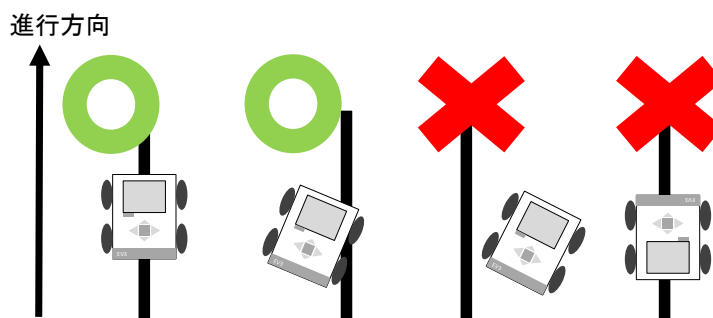


図3 コースアウトの定義

3.3 表彰

3.3.1 競技の結果を以って優勝、準優勝、3位を実行委員長が判定し表彰する。